

創立30周年記念誌

2007



社団法人 広島県測量設計業協会

謹 呈

謹 啓

時下ますます御清勝のこととお慶び申し上げます

平素より当協会に対し御高配を賜わり心より感謝申し上げます

おかげをもちまして平成九年十一月当協会が創立して三十周年を迎えこの節目を記念して

このたび記念誌を刊行することができました

つきましてはこの小誌を御高覧頂き今後とも尚一層の御指導御鞭撻を賜わりますようお願い

申し上げます

謹 白

平成二十年二月吉日

各 位

社団法人 広島県測量設計業協会

会長 荒 谷 壽 一

表紙写真 アビ漁（安芸灘）

広島県の鳥はアビである。

越冬のため瀬戸内海に渡来してきたアビ（正式にはアビ科シロエリオオハム）は、餌であるイカナゴを取り囲むようにして攻撃すると、追い込まれたイカナゴは群れをなしながら海底に潜る。これを狙って鯛やスズキがやってきたところを、イカナゴを餌にして一本釣りするというものである。

この漁法はアビ漁と呼ばれ、元禄時代からおよそ300年続く伝統漁で、現在では広島県呉市豊島、斎島周辺にわずかに残っている漁法です。

漁師たちはアビ漁の季節になると、アビを恐れさせないように手漕ぎ船で近づき、人に慣れさせ、アビが慣れてきたところを待ってやっと本格的な漁を始めます。

アビ漁は、漁師とアビとの信頼関係があって初めて存続してきた漁法です。昭和6年に豊島、斎島近海が「アビ渡来群游海面」として国の天然記念物に指定されています。

しかし、その伝統漁も、アビの渡来数が急速に減少しており、最近では行われなくなっている。



目 次

ご挨拶

(社)広島県測量設計業協会会長	荒 谷 壽 一 ……………	1
-----------------	---------------	---

祝 辞

広島県知事	藤 田 雄 山 ……………	2
広島県議会議長	林 正 夫 ……………	3
衆議院議員	増 原 義 剛 ……………	4
衆議院議員	宮 沢 洋 一 ……………	5
衆議院議員	寺 田 稔 ……………	6
衆議院議員	平 口 洋 ……………	7
国土交通省国土地理院 中国地方測量部次長	阿 部 馨 ……………	8
(社)全国測量設計業協会連合会会長	尾 野 安 次 ……………	9
広島県市長会会長 (三次市長)	吉 岡 広小路 ……………	10
広島県町村会会長 (安芸太田町長)	佐々木 清 蔵 ……………	11
(社)広島県測量設計業協会顧問 広島県議会議員	山 木 靖 雄 ……………	12
(社)広島県測量設計業協会顧問 広島県議会議員	中 津 信 義 ……………	13

創立30周年記念式典・祝賀会	……………	14
----------------	-------	----

寄 稿	……………	22
-----	-------	----

協会の目的と事業	……………	26
----------	-------	----

協会の組織と各委員会	……………	28
------------	-------	----

協会30年の歩み	……………	32
----------	-------	----

歴代役員	……………	40
------	-------	----

会員紹介	……………	44
------	-------	----

ご挨拶

社団法人広島県測量設計業協会
会長 荒谷 壽一



社団法人広島県測量設計業協会は、昭和52年の社団法人化から今年で満30年を迎えることができました。一言で30年と言いますが、この間、先輩方々の並々ならぬ努力と精進によって、今日までの歴史を刻むことができたものと、先達のみなさんに心から感謝と敬意を表したいと思います。そしてこの30周年を、会員の皆様と共に喜びを分かち合いたいと思います。

さて、広島県測量設計業協会においてもこの30年いろいろな出来事がありました。特にこの10年は、地方財政の悪化による公共事業の削減に加えて、法令遵守についての国民の目が厳しさを増してきており、分かりやすく、透明性・競争性の確保に向けた入札契約制度の改革など、我々建設関連業をとりまく環境は大きく変革をいたしております。共存共栄の考えから市場原理の導入により、「強い者が勝つ」といった考え方が当然のように言われ、その結果として価格のみの競争という技術力を無視した方向に向かっている現実もあります。技術力のある、対応力のある人材が商品である建設関連業においては、だんだんとその商品力が疲弊してきており、若い人が魅力を感じない業種になる可能性が十分にあります。技術力の評価がなおざりとなり、安ければ良いという考え方は、建設業の基本である「国民の安全・安心、生命と財産を守る」ことになるとは考えられず、結果として安かろう悪かろうということになってしまいう懸念があります。

また現在、大きな問題となっている地方と都市の格差は、公共事業のみならず、いろいろなところで歪みが生じております。とにかく何でも構造改革、何でも民間にというような考えは再考する必要があるものと思います。また公共事業予算の一律カットという方針もナンセンスであり、その地方地方に見合った、そして生活に密着した事業を確実に進めるため、予算の集中と選択が重要であると考えます。

今後は異常気象に備えた防災、構造物の長寿命化を考えたメンテナンスや更新、環境保全など地方に必要な事業をコツコツ積み上げる事こそ、国民の生命と財産、そして安心と安全を守れるものと確信します。そのために、広島県測量設計業協会一丸となって、技術力を磨き、経営基盤を安定させ、地域の皆様や発注者の皆様から信頼されるべく、今後とも努力を重ねて参りたいと思っています。

関係各位に深甚なる謝意を表するとともに、これまでと変わらぬ御支援、御高配をお願い申し上げ、30周年に当たっての御挨拶とさせていただきます。

祝 辞

広島県知事
藤 田 雄 山



このたび、社団法人広島県測量設計業協会が、創立30年を迎えられ、本日記念式典が盛大に開催されますことを、心からお慶び申し上げます。

貴協会におかれましては、昭和52年の創立以来、県内測量・設計業の健全な育成や技術の向上などを通じて、本県の発展に多大な御貢献を頂いており、深く敬意を表する次第でございます。

さて、測量・設計業協会を取り巻く環境は、国、地方とも財政健全化に向けた建設投資の抑制傾向が続いており、かつてないほど厳しい状況にあります。

ただ、将来の道州制の導入などを視野に入れた広域自治体の交流や過疎地域の生活を支えるための社会資本の整備、あるいは、毎年のように発生する自然災害に対する備えなど、建設投資への期待は大きく、低コストで効果の高い建設投資の基盤ともなる測量・設計業務の役割は、今後、一層大きくなっていくものと考えております。

このような中、貴協会におかれましては、加盟企業の技術者に対する測量・設計技術の向上に積極的に取り組まれ、人工衛星を活用したGPS測量や、地図情報を基に様々な情報を重ね合わせたGISシステムなど、先進技術を基盤とした精度の高い手法で、良質な社会資本整備の推進に御貢献いただいております。

また、今後増加する建設構造物などの老朽化に対応する新たな管理手法「アセットマネジメント」にも積極的に取り組まれており、環境型社会における社会資本のあり方にも大きな御尽力をいただけるものと考えております。

皆様におかれましては、この創立30周年を契機とされ、より一層の研鑽・研究に努められるとともに、今後とも豊富な経験と高度な専門知識を十分に発揮していただき、本県の低コストで良質な社会資本整備に御協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、広島県測量設計業協会のますますの御発展、並びに会員の皆様の御健勝を祈念してお祝いの言葉といたします。

本日は、誠におめでとうございます。

祝 辞

広島県議会議長

林 正 夫



社団法人広島県測量設計業協会創立30周年記念式典の開催に当たり、県議会を代表して、一言お祝いを申し上げます。

貴協会におかれましては、長年にわたり、歴代の会長さんを中心に、県土基盤の整備を通じて、県民生活の向上に多大な御貢献をいただいております。心から敬意と感謝の意を表します。

御案内のとおり、現在、建設中の中国横断自動車道尾道松江線を始め、住民の日常生活や経済活動における交流を支える道路網の整備や、世界各国との交流・物流の拠点となる空港や港湾施設の機能強化、あるいは、洪水、高潮など自然災害から県民の生命・財産を守るための防災施設の整備は、いずれも県の活力づくりに重要な役割を果たしております。

こうした中、貴協会が、測量や設計等の技術に関する総合的な調査研究や、各種講習会の実施などを通じて、測量業の健全な育成発展を促進し、国土の保全や地方産業の進展に多大な御尽力をいただいておりますことは、誠に心強い限りであります。

私ども県議会といたしましても、活力と安心、希望ある「元気な広島県」の実現に最善を尽くす所存でありますので、皆様方におかれましても、創立30周年を契機として、より一層の御尽力をいただきますようお願いいたします。

終わりに、広島県測量設計業協会のますますの御発展と、御臨席の皆様方の御健勝を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

祝 辞

衆議院議員

増 原 義 剛



(社)広島県測量設計業協会の30周年、誠におめでとうございます。平素より、皆様方には、ご助言、ご指導を賜わり誠にありがとうございます。

皆様方の仕事は、道路や河川等の整備という我が国の経済・社会のインフラのその基礎となるものであり、また市街地の区画整理や再開発など町づくりにとっても必須のものです。

問題は、法務局に登録されている土地台帳が不完全であり、実測するとかかなりの相違が生じることです。この調整に時間を要し、実務上多くの問題が生じています。これに対応するため、近年、航空写真等による電子境界線の活用などが図られて来ておりますが、財政上の問題もあり部分的なものにとどまっています。

また、工場等の敷地の中に、用途廃止や登記手続が未処理のまま放置されているかつての水路や里道も多数あり、これもまた実務上の妨げとなっており、更には、山林などに至っては、登記簿が絵図面であったりするため、近年の山地の荒廃により、その境界が不明となり相続や森林整備にも支障をきたしております。

このような多くの困難がある状況の中で、測量設計業の方々の果すべき役割は誠に大きなものがあります。我が国の経済・社会のインフラの基礎となる大事な仕事であり、法改正などの立法措置や予算措置について、これからも皆様方のご意見をしっかりお聞きしながら私も対応をして参りたいと考えております。

30周年という節目を起点として、広島県測量設計業協会及び会員の方々が更にご発展されますことを祈念致しまして、私のお祝いの言葉とさせていただきます。

祝 辞

衆議院議員

宮 沢 洋 一



社団法人広島県測量設計業協会の創立三十周年を皆様とともに心からお慶び申し上げます。

貴協会の皆様並びに皆様の先輩におかれましては、広島県における測量業の健全育成及び発展、国土開発保全、地域産業の進展に長年にわたり多大なる貢献をされてこられましたことに対し、改めて深く敬意を表します。

私は現在、自由民主党国土交通部会の戦略的社会資本整備検討小委員会の委員長として、国土形成計画の策定などに携わらせていただいております。将来をしっかりと見据えたビジョンが確実に実行に移されるためには、測量設計業の皆様のお力が極めて重要であり、国土の発展に不可欠と日々実感しております。

今後とも、広島県、ひいてはわが国のため、測量に関する諸問題について貴重なご提言を頂き、引き続きご指導ご鞭撻賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。

最後になりましたが、貴協会の更なるご発展と、会員皆様のご健勝とさらなるご活躍をお祈り申し上げます。

祝 辞

防衛大臣政務官

衆議院議員 寺 田 稔



広島県測量設計業協会がこの度、30周年をお迎えになりましたことを衷心よりお慶び申し上げます。又、貴協会がこれまで業界全体の技術向上にご尽力され、測量業の健全な発展・育成ひいては国土開発に多大なるご貢献をされてこられましたことに対し心からの敬意と謝意を表する次第です。

私も自民党公共物電子境界確定事業を推進する議員連盟の一員として、これまで地元でそして国政の場で活動させて頂いておりますが、これから本格的に到来する少子高齢化社会、また「地方の時代」を視野に入れ、先般地元で「地域再生プラン」を発表させて頂きました。

私の地元、呉芸南地域における1万人の新規雇用創出、ものづくり支援、民間委託の拡大など官のスリム化と民の活力の発揮、重点的・効率的な社会資本整備の推進を柱に据え、地域再生プランに取り組んでおります。

私は、「地域再生なくして日本再生なし」との信念をもっており、今般成立した福田内閣においても地方重視、生活重視の方向を明確に打ち出しております。そうした方向性を確たるものとするためにも地方分権の一層の推進とその基盤をなす地方税財源の充実強化は必須の課題です。来たるべき道州制を念頭に入れ、都市基盤の整備と計画的な国土開発並びに国土保全に取り組んでいくべきことは論を俟ちません。そうした中において測量業の位置付けはますます高まってまいります。

今後は測量業の健全発展とともに、国民一般に対する普及・啓蒙も重要な課題となってまいります。小職もそうした活動の一端を担ってまいりたく存じます。

さて、今般の福田内閣において防衛大臣政務官を拝命いたしました。もとより微力ではございますが、我が国安全保障体制の構築、東アジア地域の平和と安定、大量破壊兵器の拡散防止、核廃絶ひいては世界平和の実現に向け邁進してまいります。

今後とも活動ご支援の程をお願い申し上げ、また貴協会のますますのご発展をご祈念申し上げ、ご挨拶いたします。

祝 辞

衆議院議員

平 口 洋



社団法人広島県測量設計業協会の創立三十周年を心よりお慶び申し上げます。

測量やこれに関する設計・調査業務の健全な発展は、良い街づくりよい地域づくりの基本です。

道路、河川の整備などの公共事業、またビル建設などの都市開発事業は、きちんとした測量、設計、調査がなされなければ実施できません。

貴協会は、このような考え方のもとに、広島県下の測量設計業界の健全な発展に向けて全力を注いでこられました。この間広島県は目覚ましい発展を遂げ、県民生活は大きく向上しました。

役員の皆様、会員の皆様並びに関係者の皆様のご努力に対し、深く敬意を表しますとともに感謝を申し上げます。

現在、公共事業の予算の大幅な減少や地方財政の悪化により、業界をめぐる状況は極めて厳しいものがあり、皆様も塗炭の苦しみを味わっておられると思います。政治の非力を心からお詫びいたします。

しかし、このような時こそ皆で知恵を出し合い、手に手を取って助け合い、この未曾有の困難を乗り越えていかなければなりません。

このような中であっても、都市再生など新しい時代の要請が次々と生まれてきています。

このため、まず従来の地籍調査事業を更に進めていかなければなりません。まだ登記の五割が明治以来の不正確な図面と登記簿を使っています。

次に電子境界確定事業を進めていく必要があります。道路、河川などの公共物の官民境界の確定をして、測量によって国土を電子データ化する作業を進めていかなければなりません。私もこの事業の推進のための議員連盟に所属して事業の積極展開を図っているところです。

今後とも必要な公共事業の適切な推進を図るとともに、ダンピング受注を防止し、業界の健全な発展に向けて皆様とともに努力したいと考えております。

社団法人広島県測量設計業協会が三十周年を機にますます発展されるとともに、会員企業が更なる繁栄を遂げられますことをお祈り申し上げます。

祝 辞

国土交通省 国土地理院中国地方測量部
次 長 阿 部 馨



社団法人広島県測量設計業協会が、創立30周年を迎えられましたことを、心からお慶び申し上げます。

本日、中国地方測量部長が所用のため、代わって祝辞を申し上げます。

貴協会が設立されてからの、この30年間、測量・地図の世界にあっては、測量機器類・測量計算や解析システムの技術開発が加速度的に発展し、測量成果の電子化はもとより、地図・空中写真までもがデジタルデータで扱われるようになりました。

また、日本測地系から世界測地系への座標の変換、GPSや衛星画像の汎用性の拡大、デジタル画像、航空レーザデータを使用したリモートセンシング技術は、災害時や危機管理、環境把握等、幅広く、国内外へと展開され、国民の生命、財産の保全に、精度の高い測量技術が寄与しております。これらの測量成果から得られた、「位置情報」「地理情報」は、国・地方自治体の行政機関のGISシステムやインターネットなどの検索システムのキーワードとなり、利用者が拡大しております。

この利用者が拡大するきっかけは、1995年阪神淡路大震災以降、国民の防災に対する意識、危機管理に対する意識の高まりもあり、政府は、地理情報システム（GIS）関係省庁連絡会議を設立し、地理情報システム（GIS）を推進してきたことに始まります。

この、GISをもっと普及させ、将来の国民が安全で安心できる豊かな社会を実現するうえで、基盤地図情報という、共通の基盤になるものが必要との気運の高まりもあり、本年5月には、測量成果の利用促進、規制緩和を踏まえて、測量法の一部を改正する法律や、議員立法である地理空間情報活用推進基本法が成立し、8月末には、地理空間情報活用推進基本法が施行されております。

この、地理空間情報活用推進基本法の目的とするところは、21世紀の国家の社会基盤整備として、地理空間情報が情報のツールとして、国民が安心して豊かな社会を営むことができる、経済社会を実現する上で地理空間情報を高度に活用することを推進することが極めて重要であるとしています。そのため、国、地方公共団体が地理空間情報の提供に関する責務を明らかにしているほか、測量事業者の皆様方にも、良質な地理空間情報の提供に努めること、等を求めています。この良質な地理空間情報とは、キーワードとなる「位置情報」、「地理情報」。さらには、地理情報の鮮度や正確性が求められ、利用しやすい地理空間情報の提供を担うことであると考えます。

すなわち、現実世界を、白地図の基盤地図情報の中に取り込み、利用者の目線で、地理空間情報をとおしてリアルワールドとして展開する技術、さらには、これからのユビキタス社会に貢献できるとすれば、高度な技術を有する、測量事業に関わる皆様方への期待が大きくなると思えます。

最後になりましたが、社団法人広島県測量設計業協会が、測量技術の向上と地域の発展のためにたゆまぬ努力を続け、測量行政の推進、地域の発展のために、積極的に貢献されてきましたことに対し、深く敬意を表しますとともに、新たに先頭に立って牽引され、21世紀の新しい地域社会基盤の構築に尽力されますことをお願いいたしますとともに、貴協会が、ますます発展されますことをお祈りし、祝辞と致します。

祝 辞

(社)全国測量設計業協会連合会
会 長 尾 野 安 次



この度、社団法人 広島県測量設計業協会におかれては、創立30周年を迎えられ誠にめでたう御座います。心からお祝い申し上げます。

貴協会は昭和39年、全測連（全測連の前身）の中部支部として設立され、昭和52年12月、知事の認可、社団法人格を取得され、現在52社を擁する協会へ発展してまいりました。

この間、会員の経営力や技術力の研鑽に努められ、経営基盤の強化とともに常に最新の技術情報をもって、地域の発展と測量設計業の社会的地位の向上に貢献されました。

創立以来30年、業界を取り巻く環境は大きく変遷する中、多様な困難にも遭遇されてきたと存じます。しかし、歴代会長はじめ役員、会員各位の堅固な団結により幾多の困難を克服され、測量設計業の確固たる社会基盤を築いてこられましたことに対し深く敬意を表します。

さて、私達の測量設計業界は、ここ十数年、土木や公共事業に対して国民に理解が得られないことから、公共事業量は年々減少の一途をたどっており、厳しい経営環境が続いております。

国土交通省では、平成19年6月「建設産業政策2007」－大転換期の構造改革－をまとめ、建設産業が国民の信頼と産業としての活力を回復し、魅力のある産業へ転換を図ることから、5つの方向性（「公正な競争基盤の確立（法遵守等）」、「再編への取組・促進」、「入札契約制度改革」、「建設生産システムの構築」、「人づくり」）が示されました。

全測連は、この方向性にに基づき、時代に即した新たな測量設計業を目指していきたいと考えています。

その一環として、歴史や文化を守りつつ基礎的な公共事業の一つとして、公共物電子境界確定事業創設、並びに本年、5月に成立した「地理空間情報活用推進基本法」であります。

この事業は、最新のICT（情報通信技術）を駆使し、地域に精通した企業でなければ成し遂げることができません。

広島県は、原爆ドームや平和記念公園を始め安芸の宮島など数々の歴史文化を擁する遺産が多く、これらは世界及び日本国の子々孫々まで残さなければならない使命を持っております。(社)広島県測量設計業協会の各会員の皆様方は、今後とも更なる飛躍をもって地域の発展と世界平和や子供たちのため、貴協会のますますのご活躍と会員企業のご発展を祈念し、お祝いの言葉とさせていただきます。

祝 辞

広島県市長会 会長
三次市長 吉岡 広小路



このたび、広島県測量設計業協会が創立30周年を迎えられますことに対し、心からお祝い申し上げます。貴協会並びに会員の皆様方には、昭和52年の創立以来長年にわたり、市町の公共事業の円滑な推進に格別な御尽力をいただき、厚くお礼申し上げます。

また、貴協会におかれましては、日頃から測量設計の調査・研究に努められ、業界並びに地域社会の発展に貢献されていることに対し、深く敬意を表します。

さて、我々、基礎自治体は極めて厳しい財政状況の下、創意と工夫を凝らして、様々な行政課題に取り組み、活力と魅力ある地域づくりに向けて懸命な努力を続けています。

こうした状況のなか、道路や橋、公園などの公共施設の建設、維持管理などの事業を進めていくうえにおいて、皆様方の御協力が不可欠であり、その測量や設計などの技術は、公共事業を円滑に進め、私たちが豊かな生活を営むための重要な役割を担っています。

引き続き、測量・設計を通して、市民の「安全・安心なまちづくり」に御尽力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、広島県測量設計業協会のますますの御発展と会員の皆様方の御活躍と御健勝を心からお祈り申し上げます。あいさつとさせていただきます。

祝 辞

広島県町村会 会長

安芸太田町長 佐々木 清 蔵



この度、広島県測量設計業協会が創立30周年を迎えられたことに対し、心からお祝いを申し上げます。

また、貴協会並びに会員の皆様におかれましては、設立以来、長年にわたり測量業界の発展に貢献されておられますことに対し、深く敬意を表するとともに、県内市町の公共事業の円滑な推進にも格別の御尽力をいただいているところであり、厚くお礼を申し上げます。

さて、今更申し上げるまでもありませんが、測量・設計は、公共事業にとって欠くことのできないものであり、その精度の適否は事業の施行に重大な影響を及ぼすもので、適正な施行を確保することによって住民福祉の向上などを図るという極めて公共性の高い業種であると認識しております。

御案内のとおり、国・地方を通じて財政が危機的状況にある中で、財政再建を果たすことが喫緊の課題となっており、公共事業についても建設コスト削減が求められているところであります。

我々といたしましても、こうした状況の中ではありますが、地域の活性化や住民福祉の向上のためには、公共投資はどうしても必要であり、引き続き、公共事業予算の確保について国・県に対し強く働きかけてまいらなければならないと存じます。

貴協会におかれましても、創立30周年を契機とし、国土の開発保全や地域産業の進展のため、なお一層の御精進を賜りますようお願いいたします。

終わりに臨み、広島県測量設計業協会の益々の御発展と皆様方の御健勝と御活躍を祈念申し上げまして、お祝いの言葉といたします。

祝 辞

(社)広島県測量設計業協会 顧問
広島県議会議員 山 木 靖 雄



社団法人広島県測量設計業協会創立30周年を迎えられ、心からお祝い申し上げます。

広島県の公共事業における測量業務、地質調査業務、コンサルタント業務などを通じて公共事業の円滑な運営に協力を賜り、協会の会員企業に対して、お礼申し上げます。

広島県の財政状況は、御存知のとおり、最悪の状態であり、ピーク時には3,500億円の費用が公共事業費として執行されましたが、現在では1,400億円程度となっており、建設業界への発注は今後も減少してゆくものと予測されております。

広島県は今後毎年630億円の財源不足が予測されており、公共事業の35%カット、職員や議員の給与カット、その他無駄の排除を徹底して、対応しようとしています。

給与カットを10年も続けているわけで問題は大きく、不満が職員や議員に多く、速やかな対応が求められています。この原因は小泉改革の地方交付税5,1兆円のカットにあり、広島県への地方交付税カットは817億円で、これが財源不足の源であります。

地方交付税の復活で元気な広島県づくりに取り組んでほしいと考え、知事や国会議員に強く要望しているところです。

広島県は「安心、安全な県土づくり」を掲げて施策を推進しておりますが、県測協の皆さんに協力を求めています。広島県公共土木施設災害支援制度であり、災害発生後の情報収集の効率化、迅速化で協会員の方々の協力をボランティアでお願いする制度です。

今後多くの会員の登録をお願いします。

貴協会の今後益々の御発展を祈念して、お祝いの言葉といたします。

祝 辞

(社)広島県測量設計業協会 顧問
広島県議会議員 中 津 信 義



広島県測量設計業協会の創立30周年を心からお慶び申し上げます。

協会は、測量に関する諸問題について調査研究することにより、経営の合理化、技術の向上普及を促進し、もって広島県内における測量業の健全な育成発展を図り、国土の開発保全及び地方産業の進展に寄与することを目的として、昭和52年12月に発足されました。

この間、測量及び設計業務等の技術の向上、また経營業務に関する調査研究、講習会や研修会等各種事業を通して会員相互の技術力の向上を図られ、30年の協会の歴史を刻んでこられました。

また、近年頻繁に発生する台風、豪雨災害等に対しての素早い対応につきましては県民等しく感謝しているところであります。

この間協会会員と社会に果たした役割は大きなものがあり、心から敬意を表するものであります。

創立30周年を人に例えますと30歳。エネルギーに満ち溢れ、分別をもわきまえた働き盛りの青年時代というところであります。

いま30年の歴史のうち厳しい冬の時代といえるこの10年間を思うとき、いろいろの社会経済環境の急激な変化等への難しい対応が求められるわけでありましたが、この時期、30年間の足跡を回顧されながら新しい時代への対応について論議され、将来の飛躍に備えることは誠に有意義なことであります。

測量という技術は古く古代エジプトの時代から国家と我々人間の生活の安定、安全、安心に欠かすことのできない基本的なものでありましたし、また、今後も永遠に発展するものと確信します。

今日まで協会の30年に御尽力下さった歴代役員及び会員各位のチーム力に敬意を表しますとともに50年への新しい歴史に向い前進されますよう心からお祈り申し上げます。

創立30周年記念式典

祝賀会



と き

平成19年11月15日 木曜日
優良職員表彰 15時30分～16時00分
式典 16時15分～17時15分
祝賀会 17時30分～19時30分

と ころ

八丁堀シャンテ
広島市中区上八丁堀8-28
式典 梅の間 (3階)
祝賀会 松竹の間 (3階)

来賓御芳名

国関係

国土交通省国土地理院中国地方測量部 次長 阿部 馨 様

県関係

広島県知事 藤田 雄山 様

広島県土木部長 大野 宏之 様

広島県土木部技監 中川 道弘 様

広島県都市部長 岡崎 修嗣 様

広島県空港港湾部長 塩崎 正孝 様

国会

衆議院議員 増原 義剛 様

衆議院議員 宮沢 洋一 様

衆議院議員 寺田 稔 様

衆議院議員 平口 洋 様

県議会

広島県議会議長 林 正夫 様

広島県議会議員 協会顧問 山木 靖雄 様

広島県議会議員 協会顧問 中津 信義 様

関係団体

(社)全国測量設計業協会連合会 会長 尾野 安次 様

(社)建設コンサルタント協会中国支部 副支部長 寺田 達明 様

中国地質調査業協会 副理事長 折口 良二 様

(社)日本補償コンサルタント協会 中国支部長 大淵 岩雄 様

(社)全国上下水道コンサルタント協会
中国・四国支部長 山地 弘 様

(社)鳥取県測量設計業協会 会長 山本 敏憲 様

(社)島根県測量設計業協会 会長 村木 功敬 様

(社)岡山県測量設計業協会 副会長 荒島 信昭 様

(社)山口県測量設計業協会 会長 伊藤 輝泰 様

(株)中建日報社 取締役 企画・編集局長 野村 正範 様

30周年式典



土肥副会長開会の辞



荒谷会長開会挨拶



藤田県知事



国土地理院中国地方測量部
阿部次長



(社)全国測量設計業協会連合会 尾野会長



三浦副会長 閉会の辞



受付風景



式典風景



司会



優良職員表彰式



祝賀会



平口衆議院議員



林県議会議長



山木県議会議員(協会顧問)



演奏 アンサンブルマジョーレ

創立30周年記念事業

創立30周年記念事業として既設の基準水準点案内板を世界測地系に改築する。

広島市こども文化科学館（広島市中区）

緯度（北緯） 34° 23′ 55″
 経度（東経） 132° 27′ 14″
 標高 3.898m



三原小学校敷地内（三原市館町）

緯度（北緯） 34° 15′ 48″
 経度（東経） 132° 41′ 23″
 標高 16.0545m

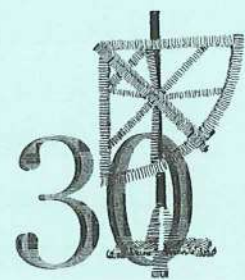


野呂山山頂（呉市川尻町）

緯度（北緯） 34° 15′ 48.793″
 経度（東経） 132° 41′ 23.576″
 標高 788.84m



寄 稿



創立30周年に寄せて想う

第三代 会長 佐々木 剛



広島県測量設計業協会（広島県測協）が創立30周年を迎えられましたことを、心からお祝い申し上げます。

先ずは、広島県測協の歴史を私なりに振り返ってみたいと思います。

昭和36年8月に全国測量業協会が設立され、その主旨に賛同した中国5県の同士が発展的にこれに加入して以来、約16年の長い間にわたり、復建調査設計(株)の松村恭二社長、当時の全測協中国支部長が先頭に立たれ堅い結束のもとに、全国唯一の誇れる中国支部に仕上げられ今に持続されているのです。

広島県測協が設立し、初代の迫田利芳会長（中国工務(株)社長）には、5期にわたり滅私奉公の姿で協会に尽くされた先人として、心から感謝の意を表したいと思います

測量業者の大半は、設立当時数名の社員で社長以下全員が現場に出て休日もない零細企業で、唯将来を夢見て頑張っていました。

戦後の国土開発は、道路改良から始まり高度成長に伴って事業量が急激に増加し、発注の30%は、随意契約という幸せな至りでありながら、反面、求人難による人手不足から折角の注文以来をお断りするのがこれまた大変な苦勞でした。

当時の測量業、これに勝る職種は他にないであろうと自負しておりましたが、まもなくバブルの崩壊があり、続いて公共事業の削減が毎年増加されてまいりました。

最早や、この業界の明日が不透明で、良くなる気配は全く無い状態です。

ダンピングの増加が目立っておりますが、これも時代に沿った商法なのかなと思ったりもします。

しかし、それでは生きられない。リストラも2回、3回とされて経費節減を図るなどの自助努力も限度があり、運転資金の借入れもピークの状態ではないでしょうか？

「協会とは何か」その基本に全会員が振り返り、30周年を起点にして、時代にマッチさせた幸せな協会にしようと誓い真剣に取り組んでいかなければと思います。

三十周年にあたって

第四代 会長 足 羽 淑



この度、三十周年を迎えられるとのことで社会生活より離れて早五年隠遁生活を続けている私にとっては一時バトンを繋いで貰っただけに感慨が深いものがあります。省みれば、私どもが携わった十年前はバブル崩壊の後遺症で年々厳しくなってきてはいましたが、まだ忙しい日々を追われるも、まだ忙中閑ありの感が持てる時代でもあったと思います。

我々業界も発注体制の適正化・開発事業の低迷・品質管理の厳正化・IT改革に伴う電子機器の普及・倫理の厳正化・技術資格の尊重等と数多くの難題が押し掛かっていました。

我々測量業でも同じような風が吹いており、弱小企業が多いだけに需要確保の難しさは無論のこと、技術革新に伴うGPS・トランスポンダー・トータルステーション等の電子機器導入の設備投資と多くの改革と苦勞を求められていました。

県測協においても元佐々木会長のご指導とご尽力で改革改善に努めましたが、更なる改革を求める声が高まって役員を選出においても初めて選挙制度を取り入れたり、上記各課題に対して県・市町村への陳情活動は無論のこと、各社社員の技術その他各種研修活動・業界広報活動・各社親睦活動等に皆様は自社の実務以上に熱心な活動をして頂きましたことは今でも深く感謝しております。

聞き及べば、この十年間の業会を取り巻く環境の変化は益々厳しく、公共事業の大幅削減・各自治体の財政悪化・地域格差の拡大等と皆様のご苦勞は察して余るものがあります。

そのような環境のなか、この度三十周年を迎えられることが出来たことは誠に意義深いものがあり、衷心よりお祝いを申し上げます。

私は昨年片目になり身体障害者で不自由な生活を送っておりますが、呆けない限り今後の県測協活動を独眼流で見守って参りたいと思っています。

県測協並び皆様の益々のご活躍と発展をお祈りしております。



イラスト

我が国測量史にあつては江戸時代、伊能忠敬がヨーロッパ伝来の機器を使用して、初めて科学的といえる日本地図の作成に成功した。

冊子のイラストは伊能忠敬が使用した機器の一つ“象限儀”（垂直方向の高度計測器）で、ギリシャ時代にさかのぼる古い天文観測器である。これらの器材を使い、55歳から17年間にわたり日本全土の測量を行い伊能図と呼ばれる日本地図を完成したことに、奮起させられるとともに敬意を払うものである。

象限儀（しょうげんぎ）：

象限儀には、大・中・小の3種類あるが、測量先に携行したのは、中・小のものである。

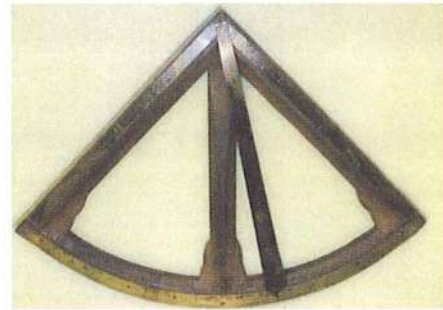
中象限儀は、緯度を観測するため、恒星の高度を測定する天測に用いたほか、遠山の高度測定にも用いられている。（大きさは高さ約2.61m、重さ90.6kg）

小象限儀は、携帯用で、傾斜のある坂道を平面距離に補正する為の勾配測定に用いた。

伊能忠敬が使用した測量機器（レプリカ 国土地理院作製）

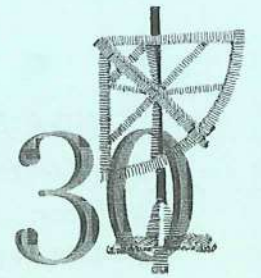


中象限儀



小象限儀

協会の目的と事業



協会の目的と事業

● 目 的

この協会は、測量に関する諸問題について調査研究することにより経営の合理化、技術の向上普及を促進し、もって広島県内における測量業の健全な育成発展を図り、国土の開発保全及び地方産業の進展に寄与することを目的とする。

以上の目的を達成するために、次の諸事業を行う。

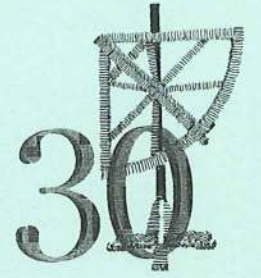
● 事 業

- 1 測量及びこれに関連する調査、設計等の技術に関する総合的な調査研究
- 2 経營業務に関する調査研究
- 3 官公庁、その他関係機関に対する要望及び建議
- 4 県民無料測量相談所の開設
- 5 災害等緊急時における技術援助の実施
- 6 測量業の健全な発展及び普及のための次の事業
 - ア 講習会、研修会、視察研修会等の開催
 - イ 会報の発行、会員名簿の作成
- 7 その他前条の目的を達成するために必要な事業

● 沿 革

- | | |
|----------|--|
| 昭和37年5月 | 中国測量業組合が設立される。 |
| 昭和39年5月 | 社団法人全国測量業協会中国支部が設立され、これに移行する。 |
| 昭和47年5月 | 測量業広島県協議会が設立される。 |
| 昭和48年4月 | 社団法人全国測量業協会中国支部広島県協議会に移行する。 |
| 昭和52年9月 | 広島県協議会を解散し、広島県測量業協会へ移行するとともに広島県へ社団法人の申請をする。
社団法人全国測量業協会中国支部が解散され、社団法人全国測量業協会中国地区協議会が設立された。
広島県測量業協会もこれに加入する。 |
| 昭和52年12月 | 広島県から社団法人の認可を受ける。 |
| 昭和62年6月 | 社団法人広島県測量設計業協会に名称を変更する。 |
| 平成8年5月 | 従来 of 委員会構成のうち調査委員会及び渉外委員会を廃止し、技術委員会及び経営委員会に名称変更する。 |
| 平成9年11月 | 協会発足20周年を迎える。 |
| 平成19年11月 | 協会発足30周年を迎える。 |

協会の組織と各委員会



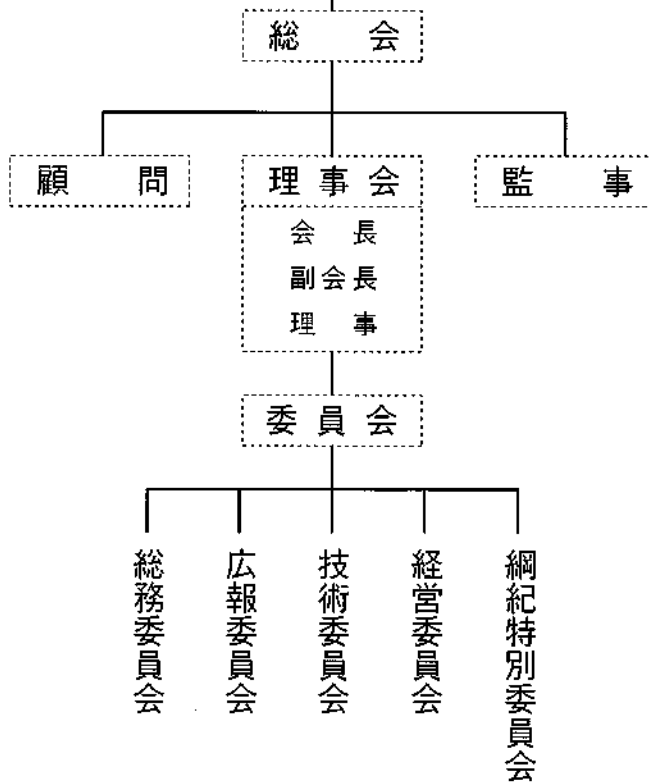
測量設計業協会組織機構

(社)全国測量設計業協会連合会

地区協議会

- 北海道地区
- 東北地区
- 関東地区
- 東京地区
- 北陸地区
- 中部地区
 - 鳥取県
- 近畿地区
 - 島根県
- 中国地区
 - 岡山県
- 四国地区
 - 広島県
- 九州地区
 - 山口県

(社)広島県測量設計業協会



社団法人広島県測量設計業協会 委員会

総務委員会

1. 協会の組織・運営・福利厚生に関すること
2. 表彰・親睦・研修に関すること
3. 他の委員会に属しない事項

広報委員会

1. 宣伝・広報活動に関すること
2. 測量・設計業に関する情報・資料収集及び提供に関すること

技術委員会

1. 測量設計の適正単価・歩掛・諸経費率・材料・機械器具に関すること
2. 技術の改善作業の省力化等に関すること
3. 各種研究会・講習会の実施に関すること

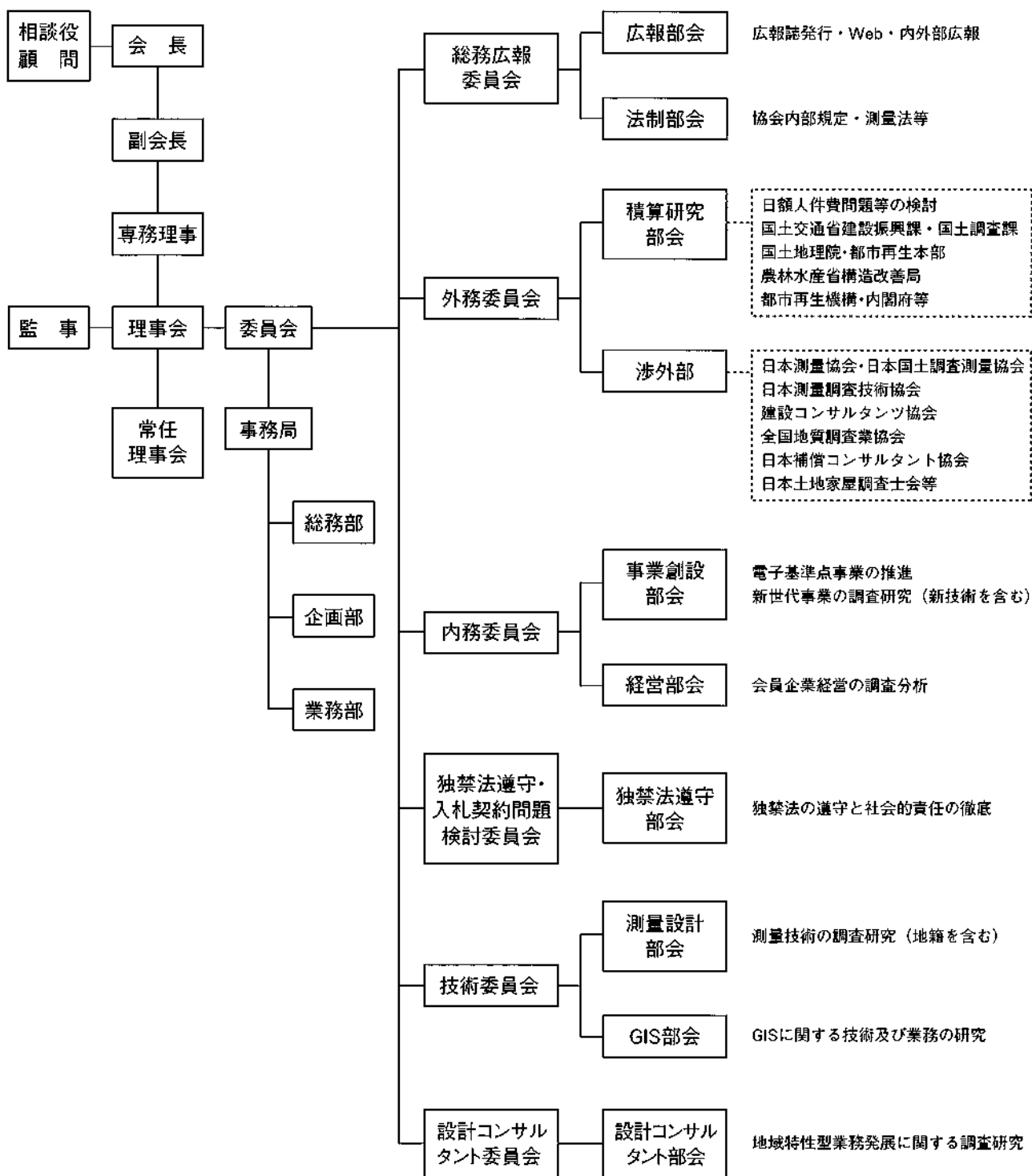
経営委員会

1. 測量法関係・法令・制度に関すること
2. 入札・請負・契約・約款に関すること
3. 発注官公庁の連絡提携・陳情・請願・建議に関すること
4. 災害発生時における実態の把握に関すること

綱紀特別委員会

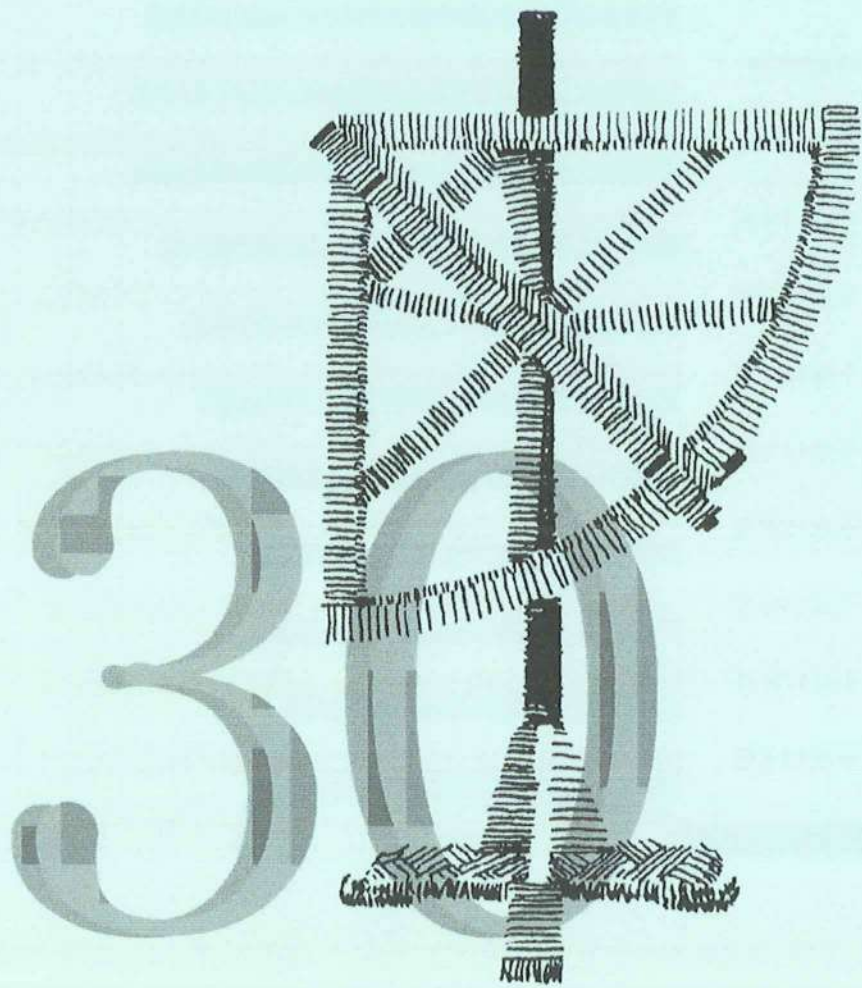
1. 会員の退会・除名に関すること
2. 役員解任に関すること
3. 会員相互間の紛争・苦情等に関すること

(社)全国測量設計業協会連合会機構図



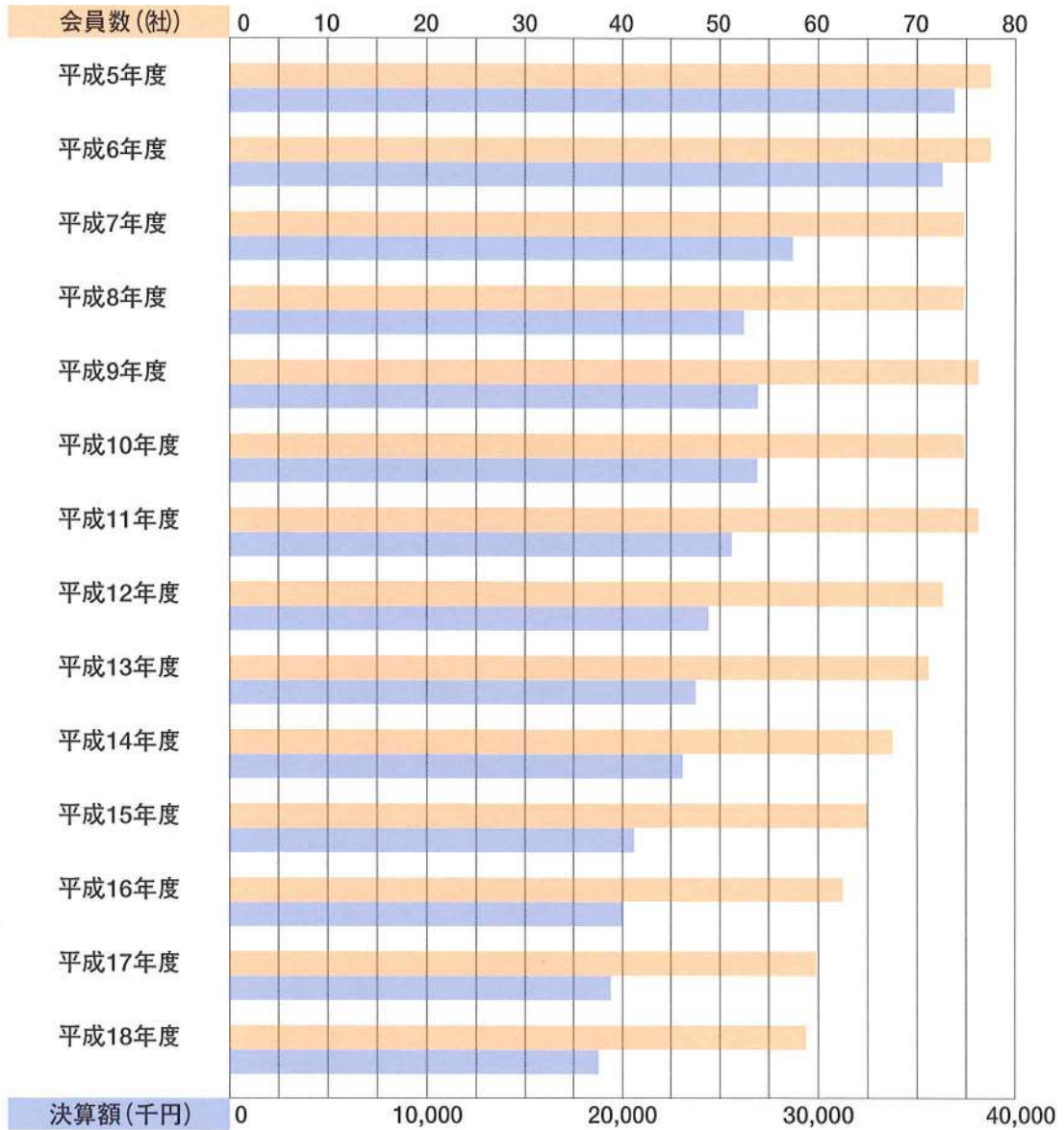


協会30年の歩み



2009

会員数の推移



年 度	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
会 員 数	77	77	75	75	76	75	76	73	71	67	65	62	60	58
決 算 額	36,817	36,520	27,749	26,576	27,085	26,993	25,463	24,735	24,138	23,168	20,377	20,055	19,970	18,655

協会のあゆみ

年 度	年月日	協会の歴史	国内外の出来事
昭和52年度	S52. 9.30	広島県測量業協会設立総会 於：広島SS倶楽部会議室 会長：迫田利芳	有珠山が32年ぶりに噴火 日航機ダッカ乗っ取り事件
	12. 1	社団法人広島県測量業協会設立認可申請（広島県知事）	
	12.19	社団法人広島県測量業協会設立認可（広島県知事）	
	S53. 1.20	社団法人広島県測量業協会設立記念式典 於：広島グランドホテル	
	1.25	(社)全国測量業団体連合会設立祝賀会 於：東京ヒルトンホテル	
	3.29	(社)広島県測量業協会臨時総会 於：広島SS倶楽部会議室	
昭和53年度	S53. 5.27 9下旬～	(社)広島県測量業協会第2回通常総会 於：白鳥会館 陳情活動（国・県・市町村）	日中平和友好条約締結 宮城県沖地震発生
昭和54年度	S54. 5.26	第1回ソフトボール大会 東部：福山山手小学校予定地 西部：可部中電グラウンド 決勝：キリンビール馬木グラウンド	
	5.31	第3回通常総会 於：白鳥会館	
昭和55年度	S55. 5.15	第4回通常総会 於：白鳥会館	モスクワ五輪ボイコット
昭和56年度	S56. 5.19	第5回通常総会 於：白鳥会館	スペースシャトル1号機「コロンビア」打ち上げ
昭和57年度	S57. 4.28	第6回通常総会 於：白鳥会館	東北・上越新幹線開業 500円硬貨お目見え
	9. 3	全測連中国地区協議会軟式野球大会 於：福山市民球場	
	9.22	社員研修 於：国立江田島青年の家	
	11.11	測量歩掛等の研究会 於：自治会館会議室	
	11.17	協会創立5周年記念事業測量基準点除幕式 於：広島市こども文化科学館入口	
昭和58年度	S58. 5. 6	第7回通常総会 於：白鳥会館	大韓航空機撃墜事件 日本海中部地震
	10.21	親睦行事 ゴルフ 於：下関ゴルフ倶楽部	
昭和59年度	S59. 5.10	第8回通常総会 於：白鳥会館	グリコ森永脅迫事件 新札発行
	10.25	中国地区協議会創立20周年記念式典 於：広島全日空ホテル	
昭和60年度	S60. 5. 8	第9回通常総会 於：白鳥会館	日航ジャンボ機墜落事件
昭和61年度	S61. 4.25	第10回通常総会 於：白鳥会館 会長：三隅英夫	天皇陛下ご在位60年記念式典 三原山、200年ぶり大噴火
	8. 8	経営者懇談会 於：白鳥会館	
	8.23	女子職員研修会 於：弥生会館	
昭和62年度	S62. 4.28	第11回通常総会 於：広島ガーデンパレス	国鉄民営化 石原裕次郎死去
	11.18	創立10周年記念式典 於：広島ターミナルホテル	
昭和63年度	S63. 4.27	第12回通常総会 於：ホテル広島ガーデンパレス	青函トンネル開業 瀬戸大橋開通
平成元年度	H1. 4.27	第13回通常総会 於：八丁堀シャンテ	昭和天皇崩御 ベルリンの壁崩壊 美空ひばり死去
	7.18	協力事業の説明	
	20	89全国なぎさシンポジウムひろしま 於：広島国際会議場	
	12.12	迫田利芳相談役受賞祝賀について（第5回理事会）	
	H2. 1.25	三隅会長急逝に伴う対応について（緊急理事会）	

年 度	年月日	協会の歴史	国内外の出来事
平成2年度	4.27 10. 4	第14回通常総会 於：八丁堀シャンテ 会長：佐々木 剛 経営者懇談会 於：八丁堀シャンテ 第15回通常総会 於：八丁堀シャンテ	礼宮さま紀子様ご結婚 東西ドイツ統一 日本人発の宇宙飛行
平成3年度	H3. 4.26 6.20 7.11 9.10 9.27 H4. 3.25	第1回陳情懇談会 於：八丁堀シャンテ 出席者：建設省中国地方建設局等 第2回陳情懇談会 於：八丁堀シャンテ 出席者：広島県土木建築部 水津技術管理課長等 開発事業に関する講習会 於：八丁堀シャンテ 第3回陳情懇談会 於：東邦生命会議室 出席者：広島市都市整備局 経営者講習会 於：メルパルク広島	雲仙・普賢岳大火砕流発生 中東で湾岸戦争勃発
平成4年度	4.28 H5. 2.15	第16回通常総会 於：八丁堀シャンテ 技術講習会 於：八丁堀シャンテ	毛利衛さん宇宙へ バルセロナ五輪 岩崎選手「金」メダル 山形新幹線開業
平成5年度	H5. 4.27 7.15 9.28 H6. 3.16 3.30	第17回通常総会 於：八丁堀シャンテ 独禁法遵守及び測量ビジョン研修会 於：KKR広島 平成5年度災害復旧基準改正についての要望 測量設計業向け原価管理パッケージシステム説明会 広島県に対する陳情について 陳情先：広島県土木建築部長	皇太子さま雅子さまご結婚 細川連立内閣スタート 北海道南西沖地震
平成6年度	H6. 4.27 8.24 10.20 10.28 H7. 3. 9	第18回通常総会 於：八丁堀シャンテ 会長：足羽 淑 公共的入札に係る事業者及び事業者団体の活動に関する独占 禁止法の指針説明会 於：シティホテル広島 GPS技術講習会（第1回） 独占禁止法、新入札契約制度講習会 会費問題検討特別委員会 於：八丁堀シャンテ 議題：会費改正案について	松本でサリン事件発生 関西空港開港 英仏海峡トンネル開通
平成7年度	H7. 4.27 5.31 10.27	第19回通常総会 於：八丁堀シャンテ 災害復旧事業業務委託講習会 於：メルパルク広島 調査設計業務実務実績情報サービス（テクリス）講習会	阪神大震災 地下鉄サリン事件発生
平成8年度	H8. 4.25 7.16 9.10 10. 8 H9. 2.25	第20回通常総会 於：メルパルク広島 第1回中国地区測量技術講習会（共催事業） 於：広島県民文化センター テクリス測量業務登録開始事前説明会（日本建設情報総合 センター） 於：八丁堀シャンテ RCCM資格試験受験特別勉強会 於：広島YMCAホール 県との測量設計業務懇談会 於：メルパルク広島	アトランタ五輪 有森裕子「銅」メダル 大腸菌「O157」による食中毒発生 リマ日本大使公邸占拠
平成9年度	H9. 4.24 8.29 10. 1 11.20	第21回通常総会 於：八丁堀シャンテ 基準水準点案内板設置（測量の日の行事） RCCM資格試験受験特別勉強会 於：八丁堀シャンテ 創立20周年記念式典 於：八丁堀シャンテ	ロシア船籍タンカー「ナホト カ」重油流出 山形新幹線新庄延伸事業着工 ダイアナ元妃交通事故死 ねんりんピック山形大会

年 度	年月日	協会の歴史	国内外の出来事
平成10年度	H10. 4.23 5. 7 5.28~ 6. 3 H10. 6. 1 6.22 8.24 8.25 9.29 11.10~12 H11. 3. 9	第22回通常総会 於：八丁堀シャンテ 前会長足羽淑氏を相談役 「測量の日」の行事として、電光ニュース臨時放映 於：JR広島駅前、JR福山駅 県陳情 於：八丁堀シャンテ 〃 於：知事室 〃 於：県議会会議室 〃 於：土木建築部長室 RCCM資格試験受験勉強会 於：広成ビル 親睦行事（北陸方面） 技術（現場）研修会 於：本四架橋	長野冬季五輪開催 北朝鮮ミサイル太平洋に落下 長銀 日債銀破綻
平成11年度	H11. 4.22 5.28~ 6. 3 7.29 H12. 2.23	第23回通常総会 於：八丁堀シャンテ 「測量の日」の行事として、「測量の日」の懸垂幕 掲示 於：会員企業 県との陳情懇談会 於：八丁堀シャンテ 山木・中津先生を囲む会 於：鯉城会館	欧州単一通貨ユーロ誕生 国旗国歌法成立 西暦2000年問題対応に躍起
平成12年度	H12. 4.14 ~ 4.21 4.22 4.24 8.29 10.11	伊能ウォーク 於：旧山陽道（伯方S.Cパーク～岩国市役所） 伊能ウォーク協賛「広島講演会」 於：広島YMCAホール 第24回通常総会 於：八丁堀シャンテ ランク制に係る県への要望 於：県庁 測量設計業務懇談会 於：八丁堀シャンテ	有珠山噴火 雪印乳業で集団食中毒発生 立川で雪崩
平成13年度	H13. 4.26 6.29 7. 4 7.31 10.18 H14. 3. 4 3.14	第25回通常総会 於：八丁堀シャンテ 中国地区測量技術講演会 於：まきび会館（岡山） 広島県職員初任技術研修へ講師派遣 於：広島県緑化センター 測量設計業務懇談会 於：メルパルク広島 全国会長会議 於：ホテルグランヴィア（広島） 電子入札・電子納品説明会 於：広島商工会議所 平成13年度建設業経営革新緊急促進事業研修会 於：RCC文化センター	えひめ丸が米原潜と衝突沈没 大阪池田小に刃物男 米中枢同時多発テロ 敬宮愛子さま誕生
平成14年度	H14. 4.22 8. 1 H15. 2.12	第26回通常総会 於：八丁堀シャンテ 測量設計業務懇談会 於：メルパルク広島 建設CALS説明会 経営者懇談会 於：メルパルク広島	日韓共催サッカーW杯 住民基本台帳ネットワーク稼働 日韓首脳会議拉致被害者帰国
平成15年度	H15. 4.24 6. 4 7. 9 7.24 H15. 1.30	第27回通常総会 於：八丁堀シャンテ 広島県・市町村土木技術職員研修講師派遣（市町村） 於：道路改良工事現場（佐伯郡湯来町川角） 広島県・市町村土木技術職員研修講師派遣（広島県） 於：道路改良工事現場（佐伯郡湯来町川角） 測量設計業務懇談会 於：メルパルク広島 「測量成果電子納品要領(案)」研修 於：メルパルク広島	スペースシャトル空中分解 イラク戦争

年 度	年月日	協会の歴史	国内外の出来事
平成16年度	H16. 4.22 6.11 7.13 7.30 10.12～ 10.17	第28回通常総会 於：八丁堀シャンテ 広島県・市町村土木技術職員研修講師派遣（市町村） 於：もみの木森林公園 広島県・市町村土木技術職員研修講師派遣（広島県） 於：もみの木森林公園 県との意見交換会 於：八丁堀シャンテ 「アメリカ伊能大図里帰りフロア展」 於：広島県立美術館	震度7新潟県中越地震発生 台風上陸が最多10個 アジアで鳥インフルエンザ猛威 スペインで列車同時爆弾テロ
平成17年度	H17. 4.26 5.19 6.21 6.22 8.22 11.21	第29回通常総会 於：八丁堀シャンテ 広島県・市町村土木技術職員研修講師派遣 於：もみの木森林公園 平成17年度「中国ブロック災害復旧事業技術講習会（山陽地区）」 於：RCC文化センター 第10回中国地区測量技術講演会 於：ピュアリティまきび（岡山市） 県との意見交換会 於：八丁堀シャンテ 経営者懇談会 於：八丁堀シャンテ	JR福知山線で脱線・転覆 愛知万博開催 紀宮清子さまご成婚 大型ハリケーン米南部直撃
平成18年度	H18. 4.26 5.18～ 5.19 6.14～ 6.15 6.28 8. 9 11. 8	第30回通常総会 於：八丁堀シャンテ 県職員・市町職員・民間コンサルタント職員 測量実習講師派遣 実務研修Ⅱ「災害講座」 於：広島県立総合体育館（講習）・廿日市市下吉和（実習） 広島県測量向上研修 測量実践講座 於：東広島地域事務所建設局内会議室（講座）・ フライトロードトンネル西側事業用地（実習） 第11回中国地区測量技術講演会 於：広島県民文化センター 県との意見交換会 於：八丁堀シャンテ 経営者懇談会 於：八丁堀シャンテ	北朝鮮ミサイル発射 核実験実施 ジャワ島地震
平成19年度	H19. 4.26 5.18 6. 1 8. 8 10.31 8. 1 ～10.31 11.15	第31回通常総会 於：八丁堀シャンテ 広島県との災害協定締結 広島県測量向上研修 於：フライトロードトンネル西側事業予定地 県との意見交換会 於：八丁堀シャンテ 独占禁止法講習会 於：広島県民文化センター 創立30周年記念事業として既設の基準水準点案内板を 世界測地系に改築 広島市こども文化科学館（広島市中区） 三原小学校敷地内（三原市館町） 野呂山山頂（呉市川尻町） 創立30周年記念式典・祝賀会 於：八丁堀シャンテ	参議院選挙野党過半数獲得 ねじれ国会 米国低信用者向け貸付不良化 原油価格高騰 北朝鮮3核施設の無力化に合意



第29回通常総会

平成17年4月
八丁堀シャンテ

アメリカ 伊能大図 里帰りフローアー展

平成16年10月
広島県立美術館



アメリカ 伊能大図 里帰りフローアー展

会場風景

第28回 ソフトボール大会

平成18年6月
尾道市御調
ソフトボール球場にて



平成18年度 土木技術専門研修(部門研修) 「測量実践講座」

現場実習
・研修状況(2班)

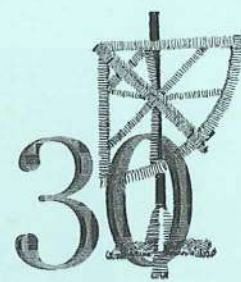
広島県測量向上研修
平成18年6月
フライトロードトンネル西側事業用地

地図とみちのフェア 2005

平成17年8月
紙屋町地下街シャレオ



歴代役員



歴代会長



初代会長
迫田 利 芳
昭和52年9月30日～
昭和61年4月25日
中国工務株式会社
代表取締役 社長



第2代会長
三 隅 英 夫
昭和61年4月25日～
平成2年1月25日
中国開発調査株式会社
代表取締役 社長



第3代会長
佐々木 剛
平成2年4月27日～
平成6年4月27日
株式会社 陸地コンサルタント
代表取締役 社長



第4代会長
足 羽 淑
平成6年4月27日～
平成10年4月23日
復建調査設計株式会社
取締役 副社長

歴代役員

年 月 日	顧 問	相 談 役
S.52. 10. 4	松村 恭二 復建調査設計(株) 坂田 静雄 広島建設コンサルタント(株)	坂手 康則 (有)大地測量事務所
S.53. 5. 27	増岡 康治 参議院議員	栗栖 一登 中国測量(株)
S.53. 12. 23	児玉 秀一 広島県議会議長	
S.54. 5. 11		松村 恭二 復建調査設計(株)
S.61. 4. 25		迫田 利芳 中国工務(株)
H. 3. 1. 24	栗屋 敏信 衆議院議員	
H. 6. 5. 6		佐々木 剛 (株)陸地コンサルタント
H. 7. 12. 12	小出 雍晃 広島県議会議員 山本 靖雄 広島県議会議員	
H. 11. 6. 1	中津 信義 広島県議会議員	

年月日	会 長	副会長	理 事	監 事
S.52. 9.30	迫田利芳	三隅英夫 佐々木剛	荒谷壽一，今西勇三，大淵岩雄，竹内寛夫 岡田千秋，木村泰己	河原克平 矢野 弘
S.53. 5.27	迫田利芳	三隅英夫 佐々木剛	荒谷壽一，今西勇三，原田利行，大淵岩雄 徳永四郎，竹内寛夫，岡田千秋，木村泰己	坂手康則 栗栖一登
S.55. 5.15	迫田利芳	三隅英夫 佐々木剛	荒谷壽一，原田利行，徳永四郎，竹内寛夫 太田孝博，本多 勇，岡田千秋，峯岡 専 矢野 弘	坂手康則 庭谷 悟
S.57. 4.28	迫田利芳	三隅英夫 佐々木剛	下中康旦，荒谷壽一，仲井莊朗，徳永四郎 福吉邦弘，太田孝博，山上 清，本多 勇 峯岡 専，矢野 弘	坂手康則 庭谷 悟
S.59. 5.10	迫田利芳	三隅英夫 佐々木剛	荒谷壽一，渡辺良雄，坂村昌紀，法堂浩己 栗栖一登，福吉邦弘，太田孝博，本多 勇	坂手康則 庭谷 悟
S.60. 5. 8	迫田利芳	三隅英夫 佐々木剛	荒谷壽一，渡辺良雄，坂村昌紀，法堂浩己 栗栖一登，福吉邦弘，太田孝博，本多 勇 得本忠彦，洲澤昭己	坂手康則 庭谷 悟
S.61. 4.25	三隅英夫	佐々木剛	荒谷壽一，坂村昌紀，山下照光，法堂浩己 栗栖一登，福吉邦弘，太田孝博，友則雅裕 本多 勇，得本忠彦，洲澤昭己，峯岡 専	坂手康則 庭谷 悟
S.62. 4.28	三隅英夫	佐々木剛	荒谷壽一，坂村昌紀，山下照光，法堂浩己 福吉邦弘，太田孝博，友則雅裕，本多 勇 得本忠彦，長岡義雄	坂手康則 庭谷 悟
S.63. 4.27	三隅英夫	佐々木剛	荒谷壽一，坂村昌紀，山下照光，法堂浩己 福吉邦弘，太田孝博，友則雅裕，本多 勇 得本忠彦，峯岡 専，長岡義雄	庭谷 悟 浜西 勉
H. 2. 4.27	佐々木剛	岡田千秋 足羽 淑	荒谷壽一，大淵岩雄，尾崎裕雄，法堂浩己 山下照光，友則雅裕，得本忠彦，峯岡 専 長岡義雄	浜西 勉 豊後 皓
H. 4. 4.28	佐々木剛	岡田千秋 足羽 淑	荒谷壽一，大淵岩雄，尾崎裕雄，法堂浩己 山下照光，友則雅裕，得本忠彦，峯岡 専 長岡義雄	浜西 勉 豊後 皓
H. 6. 4.27	足羽 淑	法堂浩己 荒谷壽一	有場正矩，下中康旦，安岐康治，林 秀樹 入江雅行，尾崎裕雄，日野裕善，得本忠彦 比原正典，長岡義雄（6.7.31退任） 中桐淑雄（6.8.1新任）	浜西 勉 豊後 皓
H. 7. 4.27	足羽 淑	法堂浩己 荒谷壽一	有場正矩，下中康旦，安岐康治，林 秀樹 入江雅行，尾崎裕雄，日野裕善，比原正典 中桐淑雄	浜西 勉 豊後 皓
H. 8. 4.25	足羽 淑	法堂浩己 荒谷壽一	下中康旦，安岐康治，入江雅行，土肥真也 尾崎裕雄，佐々木清，日野裕善，元廣弘旭 中桐淑雄	浜西 勉 原田一雄

年月日	会 長	副会長	理 事	監 事
H. 9. 4.24	足羽 淑	法堂浩己 荒谷壽一	下中康旦, 安岐康治, 入江雅行, 土肥真也 尾崎裕雄, 佐々木清, 日野裕善, 元廣弘旭 中桐淑雄 (9.4.30退任) 細工正美 (9.5.1新任)	浜西 勉 原田一雄
H.10. 4.23	荒谷壽一	法堂浩己 尾崎裕雄	安岐康治, 入江雅行, 土肥真也, 佐々木清 日野裕善, 元廣弘旭, 高津 肇, 洲澤昭己 細工正美	原田一雄 池田金一
H.11. 4.22	荒谷壽一	法堂浩己 尾崎裕雄	安岐康治, 入江雅行, 土肥真也, 佐々木清 日野裕善, 元廣弘旭, 高津 肇, 洲澤昭己 細工正美	原田一雄 池田金一
H.12. 4.24	荒谷壽一	日野裕善 土肥真也	泉田義行, 小林英也, 森永直樹, 高松 博 猪 正明, 池田和徳, 徳永淳市, 高津 肇 洲澤昭己, 和田 剛, 石井康隆, 藤通正明	原田一雄 池田金一
H.13. 4.26	荒谷壽一	日野裕善 土肥真也	泉田義行, 小林英也, 森永直樹, 高松 博 猪 正明, 池田和徳, 徳永淳市, 高津 肇 洲澤昭己, 和田 剛, 石井康隆, 藤通正明	池田金一 三浦勝行
H.14. 4.22	荒谷壽一	土肥真也 高津 肇	泉田義行, 小林英也, 三浦勝行, 高松 博 猪 正明 (8月辞任), 池田和徳, 徳永淳市 田島孝二, 洲澤啓司, 和田 剛, 佐々木仁志 藤通正明	池田金一 坂手道明
H.15. 4.24	荒谷壽一	土肥真也 高津 肇	泉田義行, 小林英也, 三浦勝行, 高松 博 池田和徳, 徳永淳市, 田島孝二, 洲澤啓司 和田 剛, 佐々木仁志, 藤通正明	池田金一 坂手道明
H.16. 4.22	荒谷壽一	土肥真也 三浦勝行	泉田義行, 小林英也, 高杉鶴雄, 寺田博行 池田和徳, 玉川 勇, 田島孝二, 花井光昭 洲澤啓司, 車地健二, 佐々木仁志, 友森国雄	池田金一 入江久夫
H.17. 4.26	荒谷壽一	土肥真也 三浦勝行	泉田義行, 小林英也, 高杉鶴雄, 寺田博行 池田和徳, 玉川 勇, 田島孝二, 花井光昭 洲澤啓司, 車地健二, 佐々木仁志, 友森国雄	池田金一 入江久夫
H.18. 4.26	荒谷壽一	土肥真也 三浦勝行	有場司郎, 泉田義行, 法堂一成, 高杉鶴雄 寺田博行, 縫部勝彌, 玉川 勇, 甲口太郎 花井光昭, 洲澤啓司, 車地健二, 友森国雄	池田金一 入江久夫
H.19. 4.26	荒谷壽一	土肥真也 三浦勝行	有場司郎, 泉田義行, 法堂一成, 高杉鶴雄 寺田博行, 縫部勝彌, 玉川 勇, 甲口太郎 花井光昭, 洲澤啓司, 車地健二, 友森国雄	池田金一 入江久夫

会員紹介

平成19年11月現在 (50音順)

株式会社 アース開発コンサルタント	代表者 飯川 松 義 住 所 〒737-0161 呉市郷原町7140番地の1 TEL 0823-70-3555 FAX 0823-70-3556
株式会社 アーネストコンサル	代表者 山 崎 洋 子 住 所 〒739-0024東広島市西条町御園宇6080番地の1 TEL 082-421-2340 FAX 082-422-6267
株式会社 アキテクノス	代表者 上 田 幸 治 住 所 〒733-0004 広島市西区打越町12番16号 TEL 082-239-6440 FAX 082-239-6443
株式会社 安芸建設コンサルタント	代表者 入 江 久 夫 住 所 〒736-0082 広島市安芸区船越南四丁目3番25号 TEL 082-823-8000 FAX 082-823-7171
株式会社 安芸コンサル	代表者 兼 近 邦 義 住 所 〒731-0501 安芸高田市吉田町吉田1900番地の1 TEL 0826-42-1155 FAX 0826-42-1158
株式会社 荒谷建設コンサルタント	代表者 荒 谷 壽 一 住 所 〒730-0831 広島市中区江波西一丁目25番5号 TEL 082-292-5481 FAX 082-294-3575
株式会社 イズタコンサルタント	代表者 泉 田 崇 子 住 所 〒723-0051 三原市宮浦三丁目34番10号 TEL 0848-64-4190 FAX 0848-64-4148
株式会社 今將技建エンジニア	代表者 今 西 敬 宗 住 所 〒733-0022 広島市西区天満町19番9号 TEL 082-291-3161 FAX 082-232-8326
株式会社 エイチテック	代表者 岡 田 宏 住 所 〒720-0822 福山市川口町一丁目16番35号 TEL 084-953-2721 FAX 084-954-4862
株式会社 エイトコンサルタント 広島支社	代表者 森 脇 浩 住 所 〒732-0055 広島市東区東蟹屋町15番3号 TEL 082-263-7771 FAX 082-263-7769

エボン技工調査設計 株式会社	代表者 仲 井 莊 朗 住 所 〒721-0942 福山市引野町字中山1048番地の6 TEL 084-943-5703 FAX 084-943-5704
株式会社 エルピエント	代表者 内土井 浩 住 所 〒737-0003 呉市阿賀中央三丁目3番7号 TEL 0823-71-2370 FAX 0823-71-2372
株式会社 協同コンサルタント	代表者 渡 邊 義 政 住 所 〒731-0154 広島市安佐南区上安六丁目20番4号 TEL 082-872-2970 FAX 082-872-2975
ケイ・エム調査設計 株式会社	代表者 三 宅 啓 文 住 所 〒733-0003 広島市西区三篠町三丁目24番19号 TEL 082-238-2371 FAX 082-238-6700
株式会社 サンヨーコンサルタント	代表者 一 藤 敏 則 住 所 〒729-0412 三原市本郷町本郷532 TEL 0848-86-0655 FAX 0848-86-0662
株式会社 山陽技術コンサルタント	代表者 坂 村 雄 治 住 所 〒731-0154 広島市安佐南区上安一丁目12番27号 TEL 082-872-3422 FAX 082-872-2460
株式会社 新東コンサルタント	代表者 大 瀬 岩 雄 住 所 〒733-0002 広島市西区楠木町三丁目15番11号 TEL 082-237-4691 FAX 082-238-3973
株式会社 セトウチ	代表者 土 肥 真 也 住 所 〒725-0004 竹原市東野町158番地の3 TEL 0846-29-1720 FAX 0846-29-1721
株式会社 瀬戸内開発コンサルタント	代表者 今 村 外 茂 司 住 所 〒733-0007 広島市西区大宮二丁目2番2号 TEL 082-237-0988 FAX 082-237-0994
総合技研 株式会社	代表者 竹 信 正 敏 住 所 〒737-0842 呉市吉浦東町12番17号 TEL 0823-31-0245 FAX 0823-31-0517
株式会社 創和技研	代表者 山 下 昭 次 住 所 〒733-0841 広島市西区井口明神三丁目8番11号 TEL 082-501-2511 FAX 082-276-5400

ダイホーコンサルタント 株式会社	代表者 法 堂 一 成 住 所 〒721-0961 福山市明神町一丁目5番38号 TEL 084-931-5211 FAX 084-931-1411
株式会社 タナベコンサルタント	代表者 田 部 光 敏 住 所 〒727-0005 庄原市川手町342番地の2 TEL 08247-2-0897 FAX 08247-2-7683
株式会社 第一総合エンジニア	代表者 濱 田 猛 住 所 〒731-0102 広島市安佐南区川内二丁目3番53-7号 TEL 082-879-0701 FAX 082-879-0734
株式会社 知久設計	代表者 高 杉 鶴 雄 住 所 〒721-0903 福山市坪生町216番地 TEL 084-947-5412 FAX 084-948-4226
有限会社 中央測量設計	代表者 田 邊 健 住 所 〒721-0941 福山市引野町北五丁目4番25号 TEL 084-943-2612 FAX 084-943-2261
株式会社 中建コンサルタント	代表者 行 正 高 俊 住 所 〒739-0005 東広島市西条大坪町9番58号 TEL 082-422-8222 FAX 082-422-1483
中国開発調査 株式会社	代表者 寺 田 博 行 住 所 〒733-0822 広島市西区庚午中二丁目13番24号 TEL 082-274-1211 FAX 082-274-0022
中国工務 株式会社	代表者 山 田 雅 昭 住 所 〒731-0101 広島市安佐南区八木八丁目21番28号 TEL 082-873-2069 FAX 082-873-2079
中国施設設計 株式会社	代表者 中 田 昌 典 住 所 〒732-0056 広島市東区上大須賀町1番1号 TEL 082-261-4379 FAX 082-261-1630
中電技術コンサルタント 株式会社	代表者 寺 田 達 明 住 所 〒734-8510 広島市南区出汐二丁目3番30号 TEL 082-255-5501 FAX 082-255-5601
デルタエンジニアリング 株式会社	代表者 藤 原 保 住 所 〒735-0005 安芸郡府中町宮の町三丁目7番21号 TEL 082-285-3551 FAX 082-281-1955

株式会社 ドーユー大地	代表者 坂手道明 住所 〒733-0812 広島市西区己斐本町二丁目20番16号 TEL 082-273-1471 FAX 082-273-1473
徳永技建工業 株式会社	代表者 徳永淳市 住所 〒720-0822 福山市川口町四丁目20番8号 TEL 084-953-5752 FAX 084-954-1574
株式会社 ニュー技術	代表者 高橋茂樹 住所 〒731-5155 広島市佐伯区城山一丁目1番3号 TEL 082-927-3500 FAX 082-927-3501
西日本調査設計 株式会社	代表者 竹内秀一 住所 〒732-0052 広島市東区光町二丁目12番21号 TEL 082-263-3636 FAX 082-263-3687
株式会社 日航コンサルタント	代表者 愛須章友 住所 〒733-0812 広島市西区己斐本町三丁目13番26号 TEL 082-271-5555 FAX 082-271-1944
浜西建設コンサルタント 株式会社	代表者 濱西勉 住所 〒734-0022 広島市南区東雲二丁目19番20号 TEL 082-283-0317 FAX 082-283-0377
株式会社 ヒロコーコンサル	代表者 山上清 住所 〒733-0002 広島市西区楠木町三丁目10番13号 TEL 082-238-1841 FAX 082-239-0863
株式会社 ヒロコン	代表者 濱谷武治 住所 〒733-0036 広島市西区観音新町一丁目7番62号 TEL 082-293-3241 FAX 293-3309
株式会社 日野原富士コンサルタント	代表者 日野原浄弘 住所 〒731-0153 広島市安佐南区安東一丁目6番9号 TEL 082-878-0908 FAX 082-872-3729
広建コンサルタンツ 株式会社	代表者 元廣和弘 住所 〒720-0822 福山市川口町一丁目7番3号 TEL 084-954-2411 FAX 084-954-1434
株式会社 広測コンサルタント	代表者 友則雅裕 住所 〒739-0042 東広島市西条町西条東809番地1 TEL 082-422-2556 FAX 082-423-8291

<p>フクヨシエンジニアリング 株式会社</p> <p>代表者 福吉 邦弘 住所 〒732-0045 広島市東区曙一丁目8番20号 TEL 082-263-1241 FAX 082-263-4044</p>
<p>復建調査設計 株式会社</p> <p>代表者 近藤 英樹 住所 〒732-0052 広島市東区光町二丁目10番11号 TEL 082-506-1811 FAX 082-506-1890</p>
<p>株式会社 マトックコンサルタント</p> <p>代表者 得本 忠彦 住所 〒722-0002 尾道市古浜町2番36号 TEL 0848-22-4898 FAX 0848-25-2884</p>
<p>ミサワ環境技術 株式会社</p> <p>代表者 洲澤 啓司 住所 〒729-6202 三次市向江田町4252番地の2 TEL 0824-66-2281 FAX 0824-66-2975</p>
<p>ミネオカ測量設計 株式会社</p> <p>代表者 峯岡 静彦 住所 〒722-0051 尾道市東尾道10番地20 TEL 0848-20-2711 FAX 0848-20-2714</p>
<p>明伸建設コンサルタント 株式会社</p> <p>代表者 増田 正男 住所 〒733-0033 広島市西区観音本町一丁目4番12号 TEL 082-291-3141 FAX 082-295-1065</p>
<p>株式会社 諸星建設コンサルタント</p> <p>代表者 諸星 秀俊 住所 〒731-0122 広島市安佐南区中筋三丁目18番23-4号 TEL 082-877-1345 FAX 082-877-1347</p>
<p>株式会社 LAT</p> <p>代表者 山木 直行 住所 〒733-0821 広島市西区庚午北二丁目1番4号 TEL 082-273-2605 FAX 082-271-2230</p>
<p>株式会社 陸地コンサルタント</p> <p>代表者 佐々木 仁志 住所 〒739-0005 東広島市西条大坪町8番27号 TEL 082-423-2627 FAX 082-422-6303</p>

創立30周年記念事業

実行委員会組織表

実行委員長

会長 荒谷 壽一

記念誌編集担当委員

委員長

副会長

三浦 勝行

委員

広報委員長

縫部 勝彌

広報副委員長

泉田 義行

寺田 博行

技術委員長

花井 光昭

技術副委員長

有場 司郎

甲口 太郎

記念式典担当委員

委員長

副会長

土肥 真也

委員

総務委員長

車地 健二

総務副委員長

法堂 一成

洲澤 啓司

経営委員長

土肥 真也

経営副委員長

高杉 鶴雄

玉川 勇

編集後記

記念誌発刊に当たりまして、関係機関の多くの方々から御協力を賜わり厚くお礼申し上げます。

さて、社団法人広島県測量設計業協会も創立以来30年の歳月を経て、社会的にも大きな役割を担う組織へと成長いたしました。

これを節目とし、今後も関係各位の御指導御鞭撻を賜わり、会員一同ますます研鑽し、地域社会に貢献することを誓い、編集後記とさせていただきます。

記念誌編集担当委員会一同



作 花井光昭

30周年記念誌

発行年月日 平成20年2月
編集・発行 社団法人 広島県測量設計業協会
広島市中区上八丁堀5番2号KMビル
TEL (082) 228-4899
印 刷 アイコピー株式会社

30周年記念誌



(社)広島県測量設計業務協会